

# ヤエヤマヤシ

じゅんげつめつきく  
準絶滅危惧

かめい  
科名 ヤシ

べつめい  
別名 ノヤシ

がくめい  
学名 Satakentia liukuensis



くぶん  
区分 木本類

ぶんぷ  
分布 石垣島、西表島

はかたち  
葉の形

はふち  
葉の縁

はさき  
葉の先

はしゅるい  
葉の種類 羽状複葉

はつきかた  
葉の付方

はきふ  
葉の基部

みしゅるい  
実の種類 核果

はながくいろ  
花・萼色 淡黄色

せいめい  
説明 低地から山地に生育し、高さ 15-25m に達する常緑の高木です。幹は円柱形で、木の先端に葉が集まっています。葉は長さ 4-5m になり、葉柄は短く、葉身は光沢のある革質で、小葉は 30-70 cm、幅 3-4 cm です。実は核果、長楕円形で長さ約 1.3 mm、幅約 7 mm で、熟すと赤色から黄色になり、キジバトやヒヨドリなどの餌となっています。